

華信コンピュータージャパン(以下、JHCと略す)は、お陰様で2009年9月10日をもちまして創立10周年を迎え、11月20日に創立10周年を記念し、ささやかながら社内のみで祝賀会を開催致しました。

祝賀会は、出席社員150名の他、DHCから王悦副総裁、協力会社からのご来賓(4社8名)、当社歴代社長等の関係者をお迎えし催されました。

なお、祝賀会当日は、DHCの劉軍総裁をはじめ各グループ長、支社子会社の皆様よりお祝いのお言葉を頂きました。

祝賀会は十川副本部長、岩田担当による司会の下、
三澤社長挨拶、王悦副総裁からの祝辞(劉軍総裁、DHC各グループ長・支社子会社からのお祝いのお言葉も紹介)と記念品の贈呈、加賀美顧問による乾杯

へと進み、和気あいあいの食事・歓談の後、

祝電紹介、ご来賓挨拶、上矢監査役挨拶、

永年勤続表彰(対象者は10年勤続1名を含む勤続5年以上29名)

今枝副社長による締めで無事お開きになりました。

三澤社長の挨拶では、関係各位への御礼の後に、会社の発展と沿革、業績推移、会社の理念、最後にDHCとJHCの関係を双胴船になぞらえ、今後ともDHCとJHCがお互いに力を合わせ、次の20周年に向けグループを発展させると、決意を表明しました。

また、王悦副総裁からは、JHC創立10年を迎えて感謝のお言葉、10年間のJHCの貢献度、DHCの経營業績、今後のJHCへの期待のお話をされた後、掛け軸2本(「同舟共済」:同じ舟で共に川を渡る。力を合わせて困難を克服するの意。「風鵬正舉」:風の力を借りて、大鵬に乗ってもっと高く遠くへ行くことの意)を記念品として贈呈頂きました。これらはゲストルーム(応接室)と社長室に飾らせていただいております。

我々JHC社員は、創立10周年を契機に、今後更に、全社員一丸となって会社並びにグループの発展に全力で取り組んでまいります。

